会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和元年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」Ⅰ．教職員の資質能力向上の推進　（ⅱ）教職員研修プログラムの構築事業 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第4回ICT活用研修WG |
| 開催日時 | 令和元年10月25日（金）　13：30〜15：30 |
| 場所 | 学校法人新潟総合学園新潟コンピュータ専門学校新潟市中央区古町７番町935番 ＮＳＧスクエア 7F |
| 出席者 | 委　　員：山根大助（学校法人京都中央学院）、岡村慎一（学校法人YIC学院）、岩切直子（学校法人麻生塾）、猪俣昇（株式会社ウイネット）、合田美子（熊本大学）、加藤猛（学校法人穴吹学園）請負業者：飯塚正成（有限会社ザ・ライスマウンド） |
| 議題等 | １）第2回実証講座について2019年10月24日（木）・25日（金）に実施した実証講座についてこれまでの反省を踏まえ、研修に参加した講師および、委員により意見交換をおこなった。<研修環境について>研修をスムーズに運営するために必要な環境、機器・備品について確認を行なった。主な確認内容について次の通り研修運営に関わること・WiFi環境（必要な容量）・書画カメラ・PCとアプリケーションについて動画撮影に関わること・音声について（動画撮影時における）・撮影場所の照度について事前に整えておくべき環境と研修受講者（あるいは研修実施者）に対し行う注意事項などの配慮でクリアできる内容を整理し対策を講じることとした。・撮影者への配慮で対応できるのでは？<研修内容について>これまでの反省を踏まえ課題となっていたことについては、概ね解決されていることを確認した。主な確認内容については次の通り。・インストラクショナルデザインと動画教材との紐付けについて・事前学習と当日の研修内容との役割分担について・グループワークのメンバー組み合わせについて今回の実証研修で見られた主な課題と解決策について、次のような意見が提案された。・事前課題の提出時期が直前となった（担当教員研修を考え、事前課題の提出時期を早めに設定する）・研修当日に行う撮影について理解していない人が見られた（事前案内の用を改善する）・個別対応の方法（ブース対応より、巡回時の対応の方が利用しやすい）２）「ICT活用研修」担当教員養成研修についてカリキュラム、シラバス、ルーブリックなどが研修講師から提出され、内容について精査し、活発な意見交換が行われた。各委員から意見が出された。主な内容については次の通り。・カリキュラムについては、演習を中心に計画し、指導案シート、動画教材へのフィードバック、アクションプランへの働きかけなど、実際の研修でもっとも難易度が高いと想定される内容について、資料等を利用し、活用研修受講者とともに課題を解決できる手法を身につけることとした。・担当教員育成研修受講者に対する事前課題について、受講者のバックグラウンドを想定し内容について検討した。・研修の最終到達目標を確認し、評価について検討した。・受講生が研修終了後に継続して学び続けられる環境とモチベーション維持について意見交換を行い、具体的な提案がなされた。３）今後のスケジュールおよびWGのアウトプットについて確認と役割分担を行った。 |

以上